



稲荷山通信

〒612-0801
京都市伏見区深草正覚町 23 番
TEL : 075-561-6550
FAX : 075-561-6552
URL : <http://www.takedahp.or.jp/>
E-mail : vr-inari@takedahp.or.jp

個人情報保護法に基づき、本誌に掲載しております写真等につきましてはご利用者等に掲載についての承諾を得ております。

待ちました 開花宣言!! ～デイサービス編～



4月4日(月)～4月9日(金)までの1週間、デイサービスでは伏見桃山城へドライブに出かけました。気候もようやく暖くなり、春の訪れを感じる絶好の外出日和!!ピンク色に桜が咲く中、ご利用者の中には普段あまり話をされない方同士でも、同じ綺麗な桜を見て会話が弾んでおられる方もおられました。「なかなかお花見なんて一人で行けないし、車で連れってもらって本当に良かった。」「京都はこんな良い場所があって、桜を見ることができて幸せやわ。」と話されていました。また今回はおやつを持参し、桜の下でたべることができ、「外で食べるおやつは、いつもと違ってとっても美味しいわ。」と皆さん声をそろえて話されており、天気だけでなく気分も晴れ晴れする外出となりました。

～ぶんちょう、ほおじろ編～



4月10日(日)の午後より、ぶんちょう、ほおじろユニットでは、お花見ドライブに出かけました。川端通り沿いの桜を見ながら、着物姿の人を見て「べっぴんやな～。良い服着てはるわ。」と会話も弾みます。当日は天候もよく満開の桜に心を奪われ、下鴨神社で途中下車。鳥居の下で記念撮影をすることにしました。「こんなところはじめて来た。よく連れてくれはりました。」と好評をいただき、春の訪れを感じる楽しい一日となりました。

暮らしの 見聞 報告

ショートステイをご利用のご家族より「音楽を聴いたり、簡単な楽器を使った演奏があったら良い。できるだけご利用されている皆様との交流ができるようにお願いします。」とのご意見を頂戴しました。当施設のショートステイでは、毎日1回、集団体操やレクリエーションを実施しており、レクリエーションにて皆さんで合唱なども行い、ご利用者同士の交流が図れるよう取り組んでおります。今回のご意見等を踏まえ、今後も皆さんに楽しんでいただけるように、様々なレクリエーションを実施していきますので、ご要望等があればご遠慮なくお知らせ下さい。

生活相談員：倉窪、山上

介護相談員 訪問日程

平成23年5月の介護相談員の訪問日程は下記の通りです。

記

5月13日(金) 10:00～
5月27日(金) 10:00～

平成23年度事業計画

3月30日（水）に、当法人の理事会が開催され、ヴィラ稲荷山の平成23年度の予算及び事業計画が承認されました。

下記に、事業計画の一部をご紹介します。

【特別養護老人ホーム】

□ 基本方針

利用者が「わたしらしく～ともに歩いていく～」のテーマのもと、本年度から新たに月2回の精神保健指定医の療養指導を開始、関係職種間の連携を密としたチームケアを行うとともに、ユニットごとの特徴を活かした個別ケアを実践し、質の高いサービス水準の確保と満足度の向上に取り組む。

また、安心して安全なサービスを提供するため、事故再発防止等の危機管理意識の徹底を図り、利用者及び家族との信頼関係構築に努める。

□ 重点項目

- (1) その人らしい暮らしの実現に向け、関係職種間の連携を強化し、個別ケアの実践・充実を目指す。
- (2) 利用者及び家族の要望や、明確になった課題について積極的に改善を行い、信頼関係の構築に努める。
- (3) 危機管理意識を高め、事故に対して適切な原因分析と課題改善を行い、事故ゼロを目指す。
- (4) 職員の育成に取り組み、資質と意欲の向上により“働きがいのある職場づくり”を目指す。

【短期入所生活介護】

□ 基本方針

利用者及び家族の要望に基づき、利用者一人ひとりがその人らしさをもてる個別ケアを実践することで、その人らしい日常生活の維持・継続に取り組むとともに、介護福祉士の割合50%以上を維持し、質の高いサービス水準の確保と満足度の向上に取り組む。

また、安心して安全なサービスを提供するため、事故再発防止等の危機管理意識の徹底を図り、利用者及び家族との信頼関係構築に努める。

□ 重点項目

- (1) その人らしい生活を継続するため、関係職種間の連携に努めるとともに、快適で過ごしやすい生活空間づくりに努める。
- (2) 余暇活動を充実させ、在宅サービスにおける必要なリハビリを視野に入れた体操等の実施に努める。
- (3) 危機管理意識を高め、事故に対して適切な原因分析と課題改善を行い、事故ゼロを目指す。
- (4) 職員の育成に取り組み、資質と意欲の向上により“働きがいのある職場づくり”を目指す。

【通所介護】

□ 基本方針

利用者が可能な限り在宅生活を継続出来るよう、地域の関係諸機関との連携強化に努めるとともに、武田病院グループ内の事業所との連携を密にし、人事交流や情報共有を図り、より総合的なサービスの提供を行えるよう職員の技術、知識、倫理の向上に努める。

また、更なる新規利用の要望に応えるため定員を39名に拡大し、地域社会における高齢者福祉サービスの拠点として、地域住民の期待に応えられるよう邁進する。

□ 重点項目

- (1) 選べるレクリエーションの導入。
- (2) 利用者及び家族の要望や、明確になった課題について積極的に改善を行い、信頼関係の構築に努める。
- (3) 介護予防、自立支援に向けたサービス計画の策定。
- (4) 利用者家族や関係諸機関との連携強化。

不在者 投票執行



京都府議会議員及び京都市議会議員の不在者投票を4月6日（水）午後2時より実施し、厳粛な雰囲気の中、事前に投票意思を確認した13名が投票を済ませられました。

※当施設は、選挙管理委員会より不在者投票の指定施設に指定されており、公正な体制で実施しています。

社会福祉法人 青谷福祉会 特別養護老人ホーム ヴィラ稲荷山
介護老人福祉施設（100名） / 短期入所生活介護（20名）
通所介護（39名）